

原発事故に関する安倍総理の答え I OC総会質疑応答 (13/09/08)

http://www.youtube.com/watch?feature=player_detailpage&v=zJK-DZpGNOE

【文字起し】PDF

ゲラード・ハイバー：素晴らしいプレゼンテーション、ありがとうございます。とても感情に訴えるプレゼンテーションでした。安倍総理、こんな質問をして非常に申し訳ないんですが、福島原発についての質問です。最近は毎日のようにメディアが報道しています。どれだけひどい状況かという事、もちろん総理は「東京には影響が無い」とおっしゃいましたが、それはどのようにして、その根拠はなんでしょう？ また、なぜそのように安心できるのでしょうか？ 専門的な技術的な観点から、総理お願いします。

安倍：ご質問ありがとうございました。わたくしも日本語で答えさせていただきます。

(ここから日本語)

結論から申し上げます、えー、全く、え、問題ないということ、で、あります。えー、どうか、新聞のヘッドラインではなくて、事実を、見ていただきたいと思います。汚染水による、影響は、

司会：総理、今通訳に少し問題があるようです。

安倍：おー、OK！ よろしいですか？

安倍：まず結論から申し上げますと、えー、全く、問題、ありません！ えー、どうかあの、ヘッドラインではなくて、え、事実を見ていただきたいと思います。汚染水による影響は、ま、まあ、第一原発の港湾内の0.3km²範囲内、の中で、完全に、ブロック、されています。

えー、福島のキ、近海で、私たちは、モニタリングを、行っています。ま、その・・・結果、えー、数値は最大でも、WHOの飲料水の水質ガイドラインの、500分の1であります。これが事実です。

そしてわが国の、食品や水の安全基準は、世界でも最も厳しい、厳しい基準であります。食品や、水からの被ばく量は、日本どの地域においても、この基準の100分の1であります。ま、つまり、健康問題については、今までも、現在も、そして将来も全く問題はないという事をお約束いたします。

さらに完全に問題のないものにするために、抜本解決に向けたプログラムを、私が責任を持って決定しすでに着手しております。実行していく、ま、その事をはっきりとお約束を申し上げたいと思います。

えー、わたくしはかつて、えー、被災地を訪問した際に、一人の少年と会いました。えー、彼は

その被災地を訪れた外国人のサッカー選手から、貰ったボールを宝物のように、自慢げに私に、それを示しました。その時私はこう思ったんです。このボールは彼にとって単なるボールではない、単なる宝物では無いんです。まさにこのボールは彼にとって、希望なんです。未来への希望です。いま、この瞬間にも、福島、青空のもと、子どもたちはサッカーボールを蹴りながら、復興そして未来を見つめています。

私は日本の総理大臣として彼らの安全と未来に、責任を持っています。そして日本にやってくるアスリートみなさんにも責任をもって、必ずその責任を完全に果たしていくということをお約束申しあげます。ありがとうございました。